

事業名	女性活躍推進交付金				
事業の趣旨・目的	<p>誰にも相談することができず孤立して人やすらや就労前の段階となる社会へのつながりを回復のため利用者がひと息つく事ができ、次のステップへ進むための学びや、情報交換できる場の提供を行いながらケースによっては相談機関や関係団体の支援につなげる。</p> <p>電話や窓口での相談が日常的に困難な方達で相談につながっていないケースがまだまだ数多く存在している可能性がある中、SNSやメール等の相談できるツールを増やすことで、困りごとやその背景に寄り添い、必要な支援へとつなげる。</p>				
事業目標・重要業績 評価指標 (KPI)		目標・KPI		目標値 (時点)	現状値 (時点)
	令和7年度まで (第5次男女共同参画基本計画期間中) の中長期目標	配偶者等からの暴力の相談窓口を知っている人の女性の割合 (アウトプット)		60.0% (R6)	57.1% (R4)
	事業目標 (全体)	本事業を利用した人数 (アウトカム)		1,100人 (R6)	927人 (R6.2月末現在)
事業KPI (全体)	ハローワーク等の就労支援に繋がった人数 (アウトカム)		36人 (R6)	/	
事業内容	<p>つながりサポート事業 【継続する取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性同士が互いに情報交換したり支えあうことのできるピアサポートを開催。 ・他の行政機関やNPO等関係団体の支援窓口へ同行するなど、連携して支援につなげる。 ・他の行政機関や団体と連携して実施する個別相談会 (年2回) ・相談等の一環として、生理用品の提供。 ・SNS等を活用した相談支援。 <p>【R6年度から加える新たな取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークや産業支援センター等と連携した就労サポート。 ・困難や不安、孤立した状況を解消し、自己肯定感や意思決定等についてのエンパワメントやスキルアップ研修の実施 				
事業の実施により期待される効果	困難や不安、孤立した状況を解消し女性がエンパワメントし次のステップへ進むことができる。				
事業効果の検証及び今後の課題の整理方法	本事業の利用状況をもとに、必要とされる相談機関や関係団体との連携や支援策を検証するとともに、利用者の声を聞き取りながら、改善点や課題を整理する。				